

# SOCCKER NEWS Shiga

[発行] (公社)滋賀県サッカー協会  
 [責任者] 専務理事 前田 康一  
 〒524-0212  
 滋賀県守山市服部町2439ビッグレイク内  
 TEL 077-585-0982  
 FAX 077-585-0983  
 e-mail shigafa@oregano.ocn.ne.jp  
 URL http://www.shigafa.com  
 [印刷] 株式会社スマイ印刷

## ご挨拶

(公社) 滋賀県サッカー協会 会長 松田 保



2014ブラジルW杯は“All in rhythm.”(全てを一つのリズムに)のスローガンのもと64年ぶりに南米大陸で開催されました。決勝はドイツがアルゼンチンを延長1-0で退け1990年(伊大会)以来24年振り4回目の優勝を成し遂げ、名実ともにサッカー王国の座を世界に誇示しました。日本は優勝という高い目標を掲げて挑んだが、前回のように警戒されず運良くベスト16に入った大会と違って、今回はどのチームも日本を警戒し分析してきました。警戒されたことは前回大会より進歩したことだが、その結果1勝もできず予選リーグでの敗退は、今後の日本に多くの課題を突き付けられた大会となりました。

ドイツは2000年ユーロの惨敗以来、東西統一ドイツ全土366か所<sup>1</sup>育成トレーニングセンターを設け、ユース年代からの育成強化<sup>1</sup>徹底させてきました。以来、2002日韓W-CUP2位・2006独W-CUP3位・2010南アW-CUP3位・2013UEFACLバイエルンミュンヘン優勝と、若手の台頭と共にブンデスリーグ観客動員数世界一になるなど着実にサッカーの総合力をつけてきました。今大会最多得点記録を16点に更新した36才のクローゼから、ファイナルで見事な決勝点を挙げた22才のゲツェなど、世代交代を難なく成し遂げる世界スタンダードの選手層の厚さと、育成強化の成果を証明しました。

会長の重責を担って3期目を務めることになりました。SFA「夢宣言(2007)」のスローガン「スポーツ文化の創造」「滋賀県民の

幸せ」「社会貢献」「フェアープレー」の成果の検証を図り、反省を踏まえ修正しながら更なる進展を図ってゆきます。日本で唯一Jリーグの試合ができる競技場がない県として、長年滋賀県サッカー界は苦い思いをしてきました。2024年に開催が決定した2巡目びわこ国体では、開閉会式の行われる1種公認の陸上競技場(2万人収容・J1対応)が滋賀県立彦根総合運動場に完成します。それまでにJリーグの準加盟の資格を得て、J3・J2・J1へとステップアップを図る2006年来の夢の構想を、オール滋賀(産・官・学・民)を結集し、具体化しなければなりません。

滋賀県のサッカーは、全国五指に入る108年の古い歴史と伝統を持っています。創設時より中村安蔵先生や藤田三義先生などの諸先輩の多大なご尽力により、全国に誇れる素晴らしい成績や人材を生み出す土壤を創っていただきました。その大きな功績に感謝し、その崇高な志を継承し発展させてゆくことが、次代の我々が果たすべき役割です。スポーツ文化を地域に根差す100年構想を進展させ、地域でのあくなき「夢」の追求と着実な実践を積み重ねて、人創り・地域創りに貢献し、スポーツ基本法が謳う「スポーツでもっと幸せな国へ」を具現化し、滋賀から世界へオリジナルのスポーツ文化・サッカー文化を発信する、スポーツ王国といわれる地域となることを目指したいものです。

## 平成26・27年度(公社)滋賀県サッカー協会役員

名誉会長	皆木 滋男	会長	松田 保
顧問	豊田 一成	永井 彰	音野 吉俊
副会長	森津陽太郎	奥村 弘	藤澤 輝彦
専務理事	前田 康一		
理事	光吉 英宣	山内 義博	高田 和則
	泉 憲舟	石田 和成	吉田 和弘
	杉本 聰	西岡 昌弘	梅田 英幸
	林 宏昭	塩田 和男	
監事	井上 裕治	増田 義行	

## 第69回国民体育大会近畿ブロック大会において、少年男子の部が本体会出場を獲得しました。



## 2014年度 3種役員

委員長	松本 茂(神照FCJY)	競技委員長	福島 隆志(日枝中学校)
中体連委員長	瀬古 正志(朝桜中学校)	審判委員長	中西 一雄(守山北中学校)
クラブ理事長	野崎 源一(FC湖東)	広報委員長	田中 哲郎(明富中学校)
副委員長	奥野 高明(甲南中学校)	規律委員長	村田 弘法
事務局長	舛田 貴之(MOひわ滋賀U15)	フットサル委員長	村田 稔(グラヴィスFC)
事務局次長	木下 英樹(聖泉JFC)	医事委員長	松本 茂
	村田 弘法(水口中学校)	監事	田中 秀敏(安土中学校)
	齋藤 弘毅(甲南中学校)		土川 晶夫(セゾンFC)
技術委員長	奥野 高明		

### 3種の大会・ニュース

■高円宮杯U15滋賀県トップリーグ、U13リーグ、滋賀招待サッカーを毎年開催しています。結果の詳細は協会ホームページに掲載しています。

■滋賀県中学校夏季総合体育大会サッカー

優勝 仰木中学校 準優勝 瀬田北中学校

## 2014年度 4種県役員

委員長	泉 憲舟(湖南/大宝)	医事委員会	藤澤 輝彦(湖西/FC SETA)	
副委員長(規律)	山岡 誠(湖北/木之本)	湖西ブロック長	上富 寛一(湖西/V瀬田)	
副委員長(広報)	横田 浩之(湖東/金城)	湖南ブロック長	丈達 保裕(湖南/中洲)	
副委員長(ワットサル)	清水 高志(湖西/打出)	湖東ブロック長	西澤 武彦(湖東/龜山)	
副委員長(競技)	木村 健一(湖南/治田西)	湖北ブロック長	楠原 剛人(湖北/浅井)	
事務局長	増山 達哉(甲賀/土山)	甲賀ブロック長	野村 治夫(甲賀/三雲東)	
事務局次長	森 昭彦(湖東/安土)	監事	林 充浩(甲賀/貴生川)	
	審判委員長	小林 秀之(湖南/物部)	小林 秀之(湖南/物部)	
	審判副委員長	市田 昌幸(湖西/仰木)	協会理事4種担当	石田 和成(湖南/玉津)
技術委員長	世古宗 泉(湖南/守山)	顧問	小嶋 孝(湖東/八幡)	
キッズ委員長	中山 勝則(湖西/大石)		圓田 徳治(甲賀/岩根)	



## 女子委員会



**少女チームの登録は2015年から  
変更になります。(2014年は移行期間)**

リーグ	女性
一般	女性(少女～大人) ⇔ 女性(13歳以上～大人)
高校・クラブ高校	女子高校生
中学・クラブ中学	女子中学生
少女	女子小学生 ⇒ 少女の単独チームは4種にチーム登録し、女子小学生は4種に個人登録します。

女子のカテゴリーの中に少女のチームはなくなり、男女の性別に関係なく12歳以下の選手は4種チーム登録になります。だからといって女子だけの試合がなくなるわけではありません。2014年度より「キャノン ガールズ エイト～JFA地域ガールズ エイト(U-12)サッカー大会」が開催されます。この大会は競技の場であるとともに、新たに開催される「キャノン ガールズ キャンプ」の参加メンバーを選考する場のひとつとして位置づけられます。滋賀県においても「ガールズ エイト」に参加しますので4種の女の子はふるって参加してください。

**中学生・高校生になってもサッカーを続けよう！  
体験や見学に来てください！待ってま～す。**



滋賀県には女子中学生の入れるチームが現在3つあります。おおつヴィクトリーズ・栗東FCリブロ・ルネス学園レディースです。通っている中学校のサッカー部に在籍し（在籍だけで登録しない）、女子のクラブに登録することをお勧めします。平日の放課後はサッカー部で練習し、中学総体やリーグ戦に出場してください。土日や練習日は女子チームで練習や試合に出場できます。

高校の女子サッカー部は現在、八幡商業高校・日野高校・国際情報高校の3チームです。高校生の入れるクラブチームはおおつヴィクトリーズ・栗東FCリブロ・ルネス学園レディースです。すべてのチームが初心者、経験有無にかかわらず、練習や試合を見に来てくださいと友達を誘っています。中学や高校で初

めてサッカーをしたという子を大切にし、サッカーの魅力やチームスポーツの醍醐味を体感してもらうことにしています。

女子サッカーのことをいっぱい伝えたいけど少ししか書くことができなくて残念です。どんなことでもいいので聞きたい、質問したいことがあれば、滋賀県サッカー協会の女子委員会までメール・FAX・電話してください。

## フットサル委員会

### ◆大学

この度、全日本大学フットサル大会に出場することになりました。創立7年目にして念願の全国大会に出場することができました。これは、チームを作っていた先輩方や普段一緒にフットサルをしている滋賀県のチームの皆さんのおかげであると思っています。感謝の気持ちを忘れずに滋賀県代表・関西代表として恥じないプレーをしたいと思います。全国大会での経験を滋賀県に持ち帰って滋賀県のフットサルをこれから盛り上げて行きたいと思います。

立命館大学ALL.1 森井 郁大

### ◆U-18

昨年度、今春卒業したサッカー部員が、U-18フットサルトーナメント2014で全国準優勝しました。4月に、サッカー部の新3年生がフットサルチームを結成し、悲願の全国優勝を目指して練習に励み、予選大会では野洲高校サッカー部らしいプレーをしてここまで勝ち上がってきました。全国大会でも、笑顔で楽しく、魅力あるプレーで頂点を目指します。

監督：植村 尚矢

全国優勝を目指し、チームを結成し、平日の部活動終了後の時間に練習に励んできました。メンバー全員で工夫して練習をし、試合に臨み、ここまで勝ち上がってきました。個性あふれるこのチームで、自分たちらしく全国制覇します。

選手：川端 築

## 審判員会活動紹介

2014年度のシーズンに向けてアクティブルフェリー・アクティブインストラクターを対象とした開幕前研修会を3月に開催して、2013年度の振り返りと2014年度の取り組み(目標)を再確認しました。

その後、6月にFAカップ決勝戦を利用して中間研修会を開催して、取り組みの検証と目標達成の評価をして意思疎通を図った結果、8月のミニ国体には3名の審判員を送り込むことができました。

また、各種別の審判・インストラクター活動を充実したものにするため、県トレセン・女子トレセン・観戦研修会・出前研修会など様々な研修会を随時行っています。その中で、近年、日本協会・関西協会が力を入れているユース審判員・女子審判員の普及・育成にも審判委員会として強化推進を図っており、徐々にではありますが増加傾向にあります。

さらに、定例の審判委員会は毎月第2土曜日を行っています。ユース審判員からベテランインストラクターまで幅広い世代が集まり、日本協会・関西協会の研修会報告や事例研修や競技規則テストを行い、審判員・インストラクターの資質・技術向上に向けた活動をしています。

文責：審判委員長 西岡昌弘